

行政の窓

「平成24年の北海道における木材・木材製品貿易動向について」

【我が国の木材貿易】

平成24年の我が国の木材輸入額は、林野庁公表の「2012年木材輸入実績」によると、紙・板紙類、パルプを除き、9,549億円（前年比96%）でした。

輸入先国別の輸入額は、中国からの輸入が最も多く1,465億円（前年比98%）、次いでマレーシアが1,067億円（前年比91%）で、主な輸入先各国（輸入額上位10カ国）からの輸入額は、米国、フィリピン、ニュージーランドを除き、減少しました。

主な品目別の輸入量及び輸入額をみると、丸太が451万 m^3 （前年比97%）で822億円（前年比93%）、製材が656万 m^3 （前年比96%）で2,016億円（前年比93%）、合板が296万 m^3 （前年比95%）で1,424億円（前年比89%）、木材チップが1,113万トン（前年比94%）で2,009億円（前年比95%）、集成材が80万 m^3 （前年比98%）で363億円（前年比88%）と、輸入量及び輸入額ともほぼ全ての品目で減少しました。

（林野庁ホームページ<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/boutai/130327.html>）

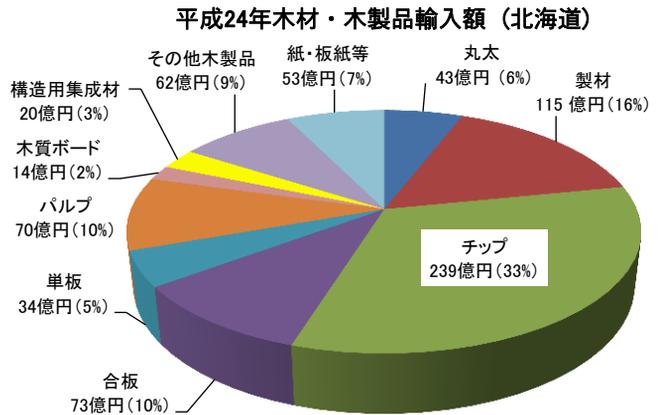
【WTOに正式加盟したロシアからの輸入動向】

2012年8月22日に世界貿易機関（WTO）へ正式加盟したロシアは、国内から輸出されるヨーロッパトウヒ、ヨーロッパモミ、ヨーロッパアカマツの丸太等に賦課していた輸出税の一部を引き下げました。
（<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/boutai/120824.html>）

全国における平成24年の北洋材丸太の輸入量は27万 m^3 （前年比80%）、輸入額は45億円（前年比73%）と減少しましたが、今後、北洋材の輸入動向を注視していく必要があります。

【北海道の木材貿易】

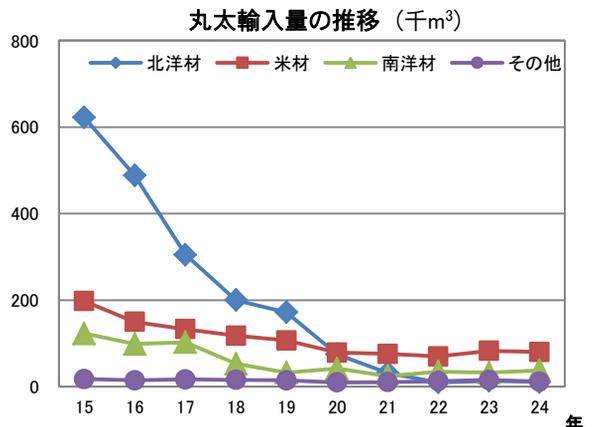
平成24年の北海道の木材・木材製品輸入実績は、紙・板紙類や木材製品を含めて723億円（前年比98%）でした。品目別では、輸入額の構成比で33%を占めるチップが239億円（前年比99%）、丸太が43億円（前年比96%）、製材が115億円（95%）、合板が73億円（前年比87%）と大半の品目で減少し、増加した品目は、単板34億円（前年比119%）、紙・板紙等53億円（前年比132%）でした。



【丸太の輸入】

丸太の輸入量は、平成15年以降続いていた減少傾向が、平成23年は増加しましたが、平成24年は141千 m^3 （前年比97%）と減少しました。産地別の内訳としては、南洋材は38千 m^3 （前年比118%）と増加しましたが、米材が80千 m^3 （前年比97%）、北洋材が11千 m^3 （前年比80%）と減少しました。

丸太輸入量 (千 m^3)					
年	北洋材	米材	南洋材	その他	合計
15	622	198	123	18	961
16	488	150	99	15	752
17	305	133	103	17	558
18	200	118	53	16	387
19	172	107	33	15	327
20	75	79	42	10	206
21	32	76	25	11	144
22	10	70	35	13	128
23	14	83	32	16	145
24	11	80	38	12	141
24/23	80%	97%	118%	75%	97%



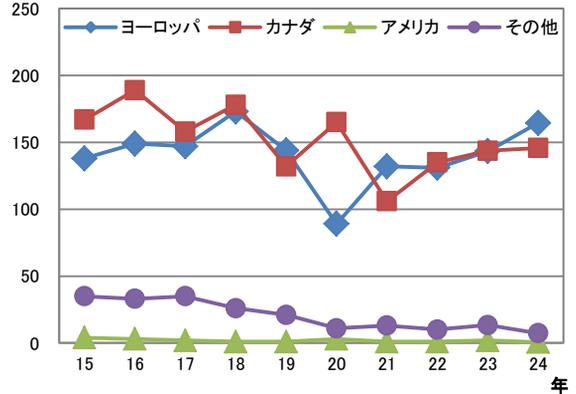
【針葉樹製材の輸入】

針葉樹製材の輸入量は、平成18年から続いていた減少傾向が平成21年を底に回復、増加傾向にあり、平成23年は318千 m^3 （前年比105%）と増加しました。輸入先地域・国別にみると、フィンランドなどのヨーロッパ各国からの輸入が164千 m^3 （前年比115%）と大幅に増加し、カナダからの輸入も146千 m^3 （前年比101%）と増加しました。

針葉樹製材輸入量（千 m^3 ）

年	ヨーロッパ	カナダ	アメリカ	その他	合計
15	138	167	4	35	344
16	149	189	3	33	374
17	147	158	2	35	342
18	173	178	1	26	378
19	144	132	1	21	298
20	89	165	3	11	268
21	132	106	1	13	252
22	131	135	1	10	277
23	143	144	2	13	302
24	164	146	1	7	318
24/23	115%	101%	33%	54%	105%

針葉樹製材輸入量の推移（千 m^3 ）



ヨーロッパ主要国別・針葉樹製材輸入量（ m^3 ）

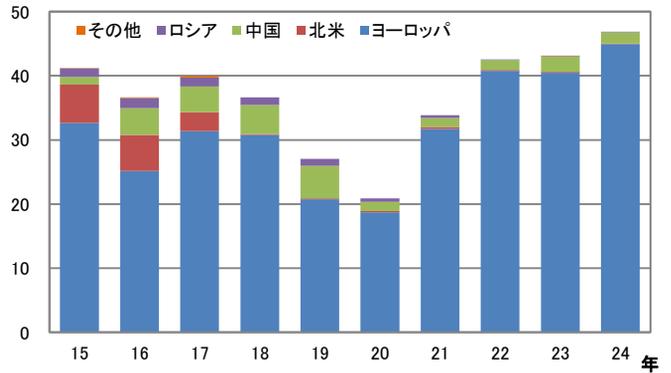
年	フィンランド	オーストリア	ルーマニア	スウェーデン	他ヨーロッパ	ヨーロッパ計
22	40,156	43,196	28,350	7,320	11,414	130,436
23	56,146	45,522	17,345	10,998	13,325	143,336
24	56,437	49,315	33,969	9,193	15,529	164,443
24/23	101%	108%	196%	84%	117%	115%

【構造用集成材の輸入】

構造用集成材の輸入量は、平成17年以降大きく減少しましたが、平成20年を底に急回復、増加傾向にあり、平成24年も47千 m^3 （前年比109%）と増加しました。

輸入先国別にみると、構成比で96%を占めるヨーロッパ各国からの輸入量が、ヨーロッパ経済の混迷や円高ユーロ安等により45千 m^3 （前年比111%）と増加し特にフィンランドからの輸入量は24千 m^3 （前年比125%）と大幅に増加しました。

構造用集成材輸入量の推移（千 m^3 ）



構造用集成材輸入量（ m^3 ）

年	ヨーロッパ うちフィンランド	カナダ	アメリカ	中国	ロシア	その他	計
15	32,637	4,695	1,283	1,177	1,373	26	41,191
16	25,170	4,778	816	4,206	1,559	88	36,617
17	31,392	2,761	135	4,050	1,390	214	39,942
18	30,750	68	102	4,513	1,212	0	36,645
19	20,797	0	157	5,037	1,117	0	27,048
20	18,702	0	171	1,456	574	0	20,903
21	31,716	0	296	1,400	436	0	33,848
22	40,769	0	129	1,550	102	0	42,550
23	40,458	0	174	2,346	104	28	43,110
24	44,921	0	88	1,755	128	0	46,892
24/23	111%	-	51%	75%	123%	-	109%

（水産林務部林務局林業木材課林業木材グループ）